

PRESS

長野県塩尻市塩尻町260番地 10263-52-1150

2011年 12月 12日

33号

▲ 類 アルプス





今年のコンコード、ナイアガラの生育は、春先の低温で若干遅れ気味に推移しました。 圃場によっては、多少花ぶるいが見受けられ、房は、やや小ぶり傾向でしたが、その分、糖度が上がるのではないかと期待していました。8月中旬までは、比較的雨が少なく、昨年大流行したべと病もほとんど見られず順調でした。しかしお盆過ぎからの天候不順により病気(晩腐病)の発生等で思うような生育とならず、糖度は例年並みでしたが、収穫量減となってしまいました。

出荷後、房が小ぶりのため思うように収量が伸びず、肩を落とされて帰られる生産者の方が多く見受けられました。来年は良い収穫が出来ますように。

さて、季節は、すっかり真冬。ぶどうの樹たちは、信州の厳しい寒さに耐えながら、暖かくなるのを待ちます。生産者は、お礼散布・お礼施肥などを終え、藁(わら)巻き、剪定、ぶどう棚の修理、樹の皮はぎなど、来春まで作業が続きます。

自社農園のコンコード



昨年、自社農園に植えたコンコード。十分生育しなかった苗に今年、 硫安を施肥しました。

元気に萌芽、展葉しました。





大きく葉を広げ、太陽の 光を気持ちよさそうに浴 びていました。

棚まで伸びれば御の字と思っていましたが、期待以上に成長してくれました。来年が楽しみです。

